



えんだより



令和2年9月
旗川幼稚園

朝晩は涼しくなり過ごしやすい季節となりましたが、まだまだ残暑の厳しい日々が続いています。

今年の夏休みはいかかでしたか？コロナ禍でいつもより少し短い夏休みでしたが、ご家庭で工夫され、夏を楽しんだ様子が子どもたちの話から感じることができました。皆笑顔で思い出話をきかせてくれました。

さて、お子さんの成長を十分に感じていただける行事がある2学期がスタートしました。例年のような運動会やお遊戯会とはいきませんが、コロナウイルス感染拡大の予防に努め、工夫をしながら進めていきたいと思います。保護者の皆様にはご不便をおかけすることもあると思いますが、教職員一同子どもたちの発表の場ができる限り用意し、成長を感じていただけるよう努力していきたいと思います。

2学期も温かいご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

2学期のお約束

1学期の終業式にした、園長との夏休みの約束は…

- 1 手洗いうがいをする。(全園児)
- 2 嫌いなものも少し食べてみる。(もも・つきぐみ)
- 3 お手伝いをする。(もも・つきぐみ)

でした。実践していましたか？

2学期の始業式に聞いたところ、中には「忘れちゃった」と言う子もいましたが、半分ほどは覚えていてくれた様子で、頑張っていたようです。日常生活の中で子どもたちにできることを約束事としていますので、ぜひご家庭でも実践してみてください。



ところで、2学期の約束は…

- 1 手洗いうがいをすること。
- 2 あいさつをすること。

にしました。

1つ目は、ウィズコロナ時代には欠かせない生活習慣ですので、子どもたち自ら取り組めるようにしていき、病気にかかるないように意識付けをしていきたいと思います。

2つ目は全園児との約束ですが学年によって違います。ひよこ・はとぐみは正しいあいさつを覚え、先生に教えてもらいながら身につくように指導していきます。一方、もも・つきぐみは「自分から」という言葉を加えました。朝、玄関先で先生の顔をじっと見つめあいさつされることを待っているお子さんが増えてきたように感じていました。間違えてもいいから自分からしてみようと話したところ翌日から、元気よく進んであいさつをする姿が見られるようになりました。焦らずゆっくり見守りながら進めていきたいと思います。

誰かに言わされたからではなく自分で意識することです。あいさつをしたり、されたりすることは気持ちがいいことだと実感できるように指導していきたいと思いますので、ご家庭でも朝晩や食事の前後、知人と会った時などに自然とあいさつができるといいですね。

運動会の練習が始まりました

今年は種目も少なく、保護者の方の参加競技もないため、少し寂しい運動会ですが、子どもたちはかけあし、お遊戯、更につきぐみはリレー、パラバルーン、組体操の練習に励んでいます。密にならないように注意を払いながらコロナ禍でも思い出に残る運動会になってほしいと思います。皆様にはご不便をお掛けしますが温かい声援とご協力を願いいたします。



スイカ割り



皆さんには体験したことありますか？お泊まり保育の代わりに行なったサマーチャレンジでつきぐみさんが体験しました。初めて体験する子も多く、園庭から大きな声援と笑い声が聞こえ、楽しかった思い出の一つとなつたようでした。スイカ割りを通じ、目隠しをして周りの人の声を頼りにスイカに向かって歩いていくことがどんなに難しいか、また、目隠しをしている友だちにどのように言えば伝わるのかを身を持って体験していました。「こっちこっち。そうじゃないよ。こっちだってば！」と言っても「どっち？」と言われてしまい、相手が見えていないことを改めて知り、他にどのような言葉に変えれば伝わるかを考えながら話している姿がみられました。

自分の知っている言葉でなんとか相手に伝えようとするところからコミュニケーションは始まります。言葉数の少ない子は伝える手段も少なくなります。また、自分の感情を言葉で表すことができなければ、相手に理解してもらえない。どんな表現方法でもいいからまずは話す(伝える)ことが重要です。今の子どもたちは正解を求め過ぎて自由に発言することが苦手なように感じています。まずは何を言っても受け止めてもらえる環境を大人が作ることが大切だと思います。間違えてもいいんだ、間違えたら大人が直して教えてくれるんだという思いをたくさん経験し、その中で安心して自己発揮できるような子になってほしいと思い、日々保育を行なっています。

失敗したらダメなんだという思いを子どもにさせないよう、私達大人は子どもの失敗を笑い飛ばせるくらい心に余裕を持ちたいものです。そして、なぜ上手くいかなかったのかを一緒に考え、試すことができるような時間の余裕もあるといいですね。「失敗は成功のもと」を子ども自身が実感できるように。



ほけんだよい



新型コロナウイルス感染拡大予防対策にご協力をいただきありがとうございます。佐野市内でクラスターが発生し、ご心配されている保護者の方も多いと思います。幼稚園でも手洗いうがい、手指のアルコール消毒の徹底、共有物の消毒等を強化していきます。今後も油断せず、人との接触を極力避けるなどできることを行い、感染しない・感染さないよう気を付けていきましょう。
園児・ご家族が濃厚接触者になった時は園にご連絡ください。

9月15日に佐野市が非常事態宣言を発令しました。一人一人の注意で避けられることもありますので、引き続き以下の事に取り組んでいきましょう。

- ・健康チェック表への記入をお願いします。
- ・送迎の保護者の方は、玄関での体温測定にご協力ください。お子さんの体調管理とともに、ご家族皆様の体調管理もお願いします。その際、熱の症状等が長く続いているときは登園の自粛をお願いします。
- ・発熱の他、諸症状が見られる場合はお休みをお願いします。
- ・お迎えに来た際は、保護者同士の会話はなるべく避け、速やかにお帰りいただけますようよろしくお願ひいたします。
- ・預かり保育を利用されている方は、お仕事が終了次第お迎えをお願いします。
- ・子ども、ご家族、職員の命を守るために、不要不急の外出は極力避けましょう。

